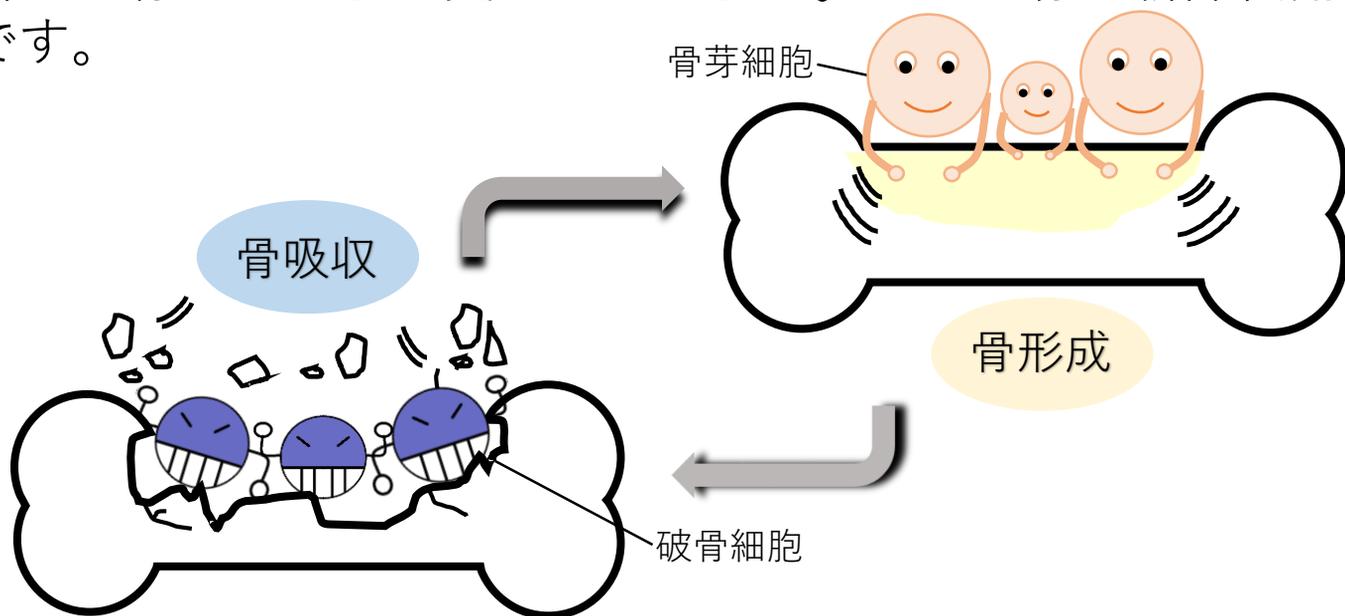




骨粗しょう症便り Vol.2

骨は生きてる!?

骨は一度できあがると、その後変わらないように思われがちですが、実は古くなり劣化した骨はメンテナンスされて新しい骨へと生まれ変わっています。これが骨の新陳代謝です。

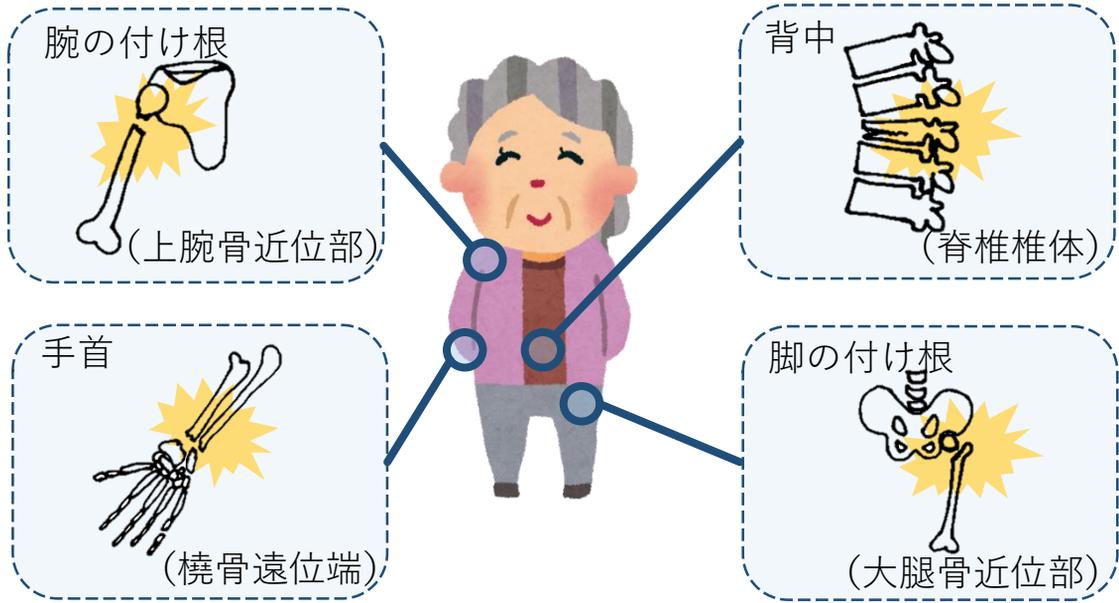


健康な骨では破骨細胞による骨を壊す働き（骨吸収）と骨芽細胞による骨をつくる働き（骨形成）のバランスがとれています。しかし骨粗鬆症になると、骨吸収がどんどん進み骨形成を上回り、骨がスカスカになりもろくなります。



骨粗鬆症は特に閉経後の女性に多く見られ、**女性ホルモンの減少**や**加齢**と関わりが深いと考えられています。

骨粗しょう症になると **骨折** しやすい部位



当院は精度の高い骨密度装置を導入しています!



米国HOLOGIC社製
骨密度装置Horizon C

- ☑ 精度の高い部位腰椎、大腿骨を測定
- ☑ 測定は1部位最速約10秒
- ☑ 胸部レントゲンの約1/5のX線で安全な検査

「骨粗鬆症」の検査が**簡単・安心・高精度**に行えます。
腰椎や大腿骨の骨折で、寝たきりにならないためにも、定期的な検査をおすすめします。
詳しくは月曜午後 骨粗鬆症外来にてご相談ください。



社会医療法人美杉会
男山病院 整形外科

八幡市男山泉19

☎075-983-0001(代表)

<http://misugikai.jp/otokoyama/>